

らくわだより

秋号

らくわ(就労移行支援)を卒業され、一般企業へ就職された先輩たちの声をご紹介します！

介護付有料老人ホーム

K・Mさん(55歳) 2020年9月採用(2ヶ月)

業務内容:手摺の消毒、共有部分の清掃(食堂含む)、植栽の水遣り

春の実習がコロナの影響で延期となり、9月に就職が決まりました。

ちゃんと出来る仕事が見つかって良かった。職員から「ここをお願いします」と依頼を受けるので、やりがいがあります。週末は実家に戻り母親に料理を作っています。と心配をかけた分、親孝行をしながら親子水入らずの時間をもてる喜びをかみしめているようです。
後輩に一言:がんばってください！

健診センター

H・Yさん(25歳)
2020年1月採用(10ヶ月)

業務内容:健康診断データ入力

10ヶ月が過ぎて何がいちばん変わりましたか？
→自信ができました。
初めはパソコンの使い方も分からなかったけど、優しく教えてもらって出来るようになりました。
昔は仕事が続かなかったけど今は働き続けています。
自信がついた事で社会的に満たされていると感じます。
今の楽しみは？→ゲームをしたり漫画を読んだりインドアで息抜きをしています。ご褒美におやつを買うのも楽しみの一つ。少しずつ貯金もできてます。

後輩に一言:今やるべきことを一生懸命やれば道は拓ける！

福祉用具貸与事業所

M・Yさん(27歳)
2018年3月採用(2年8ヶ月)

業務内容:出庫作業、椅子や歩行器の整備点検(ブレーキロック、劣化による擦れやシミの確認)

出庫作業にやりがいを感じ、たくさんの伝票をさばき切った時は達成感を感じます。工具を揃えてもらい、車椅子のメンテナンスに役立っています。

帰宅後は弟とゲームをして息抜きをしています。

後輩に一言:どんなに大変でもやりきれば達成感はある。がんばってください！

就職後もその人が独りにならないように引き続き支援してまいります。

